

令和8年 太田市教育委員会4月定例会会議録				
開会年月日		令和 8年 4月16日(木曜日) 午後 2時		
閉会年月日		令和 8年 4月16日(木曜日) 午後 2時58分		
開 会 場 所		尾島庁舎 3階 教育委員会室		
議 案 (件 名)				結 果
議案第12号		令和8年度太田市青少年センター指導員及び相談員の任命について		可決
議案第13号		太田市教育支援委員の委嘱について		可決
議案第14号		太田市英語等の検定料助成金交付規則の一部改正について		可決
議案第15号		太田市生涯学習センター条例施行規則の一部改正について		可決
出席者	江 原 孝 育(教育長) 佐 藤 真太郎(教育長職務代理者) 野 村 路 子(委員) 倉 嶋 慶 秀(委員) 塙 保 仁(委員)		欠席委員	
	事務局	教育部長、管理担当副部長、指導担当副部長、教育総務課長、学校施設管理課長、学校施設管理課主幹、文化財課長、生涯学習課長、青少年課長、学校教育課長、市立太田高校事務長、教育総務課総務係長	書記・記録	秋田係長代理
		尾島地区振興課長		
議 題 及 び 議 事 の 大 要				
会議録署名委員の		塙 保 仁 委 員		
指名		倉 嶋 慶 秀 委 員		

事務局：

皆様こんにちは。本日は、令和8年度最初の教育委員会です。4月1日付人事異動がありましたので、4月定例会開会前に職員の紹介をさせていただきます。それでは、事務局職員の自己紹介を教育部長から順番にお願いいたします。

- ①長谷川 教育部長
- ②小川 管理担当副部長
- ③岡根 指導担当副部長
- ④新木 教育総務課長

(以下続く…)

ありがとうございました。

続きまして、教育委員の自己紹介を佐藤委員から順次お願いいたします。

- ①佐藤委員
- ②野村委員
- ③倉嶋委員
- ④埴委員

ありがとうございました。

本日は、令和8年教育委員会4月定例会です。傍聴者は、おりません。それでは教育長、進行をお願いいたします。

議長(教育長)：

太田市教育委員会4月定例会を開会いたします。

日程第2、会議録署名委員は、埴委員、倉嶋委員にお願いいたします。

次に、日程第3、教育長報告を申し上げます。

令和8年度が始まりました。今日担当に確認いたしましたら、児童生徒数は昨年度に比べて430人程度減少しております。これは、中学3年生が卒業して、新小学1年生が入学した数の差でございます。学校は、新聞等でよく話題に上がっている、いるべき先生がいないというような状況もなく、しっかりと担任あるいはその他の指導者の人員配置ができまして、順調にスタートしたところであります。その一方で、南丹市の児童の殺害事件がございましたが、朝登校したところでの確認がしっかりできていなかった、考えてみれば3年ほど前、幼稚園のバスの置き去り事件というのもありました。課題になっているものが、少し期間が経つと忘れ去られてしまいます。教育委員会としては、まだ犯人が分かる前ですが、朝の登校時の確認をしっかりするように、細かい事象が起こった時にはすぐに対応するような形で学校運営を進め

ていくということでお願いをしております。明るく前向きで夢がある学校を作っていきたいと校長会、教頭会でも話をいたしました。教育委員の皆様にも一年間いろいろお世話になりますが、ご助言いただきますようお願い申し上げまして報告とさせていただきます。

続きまして、教育部長より報告等をお願いいたします。

教育部長：

お世話になります。教育部も新体制となりますが、職員一同、本市教育の発展に誠心誠意取り組んでまいります。委員の皆様には本年度も変わらぬご指導のほどよろしくお願い申し上げます。さて、先日の市立太田高校の入学式におきましては、3名ご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。新入生代表の立派な宣誓に私どもも期待を膨らませた次第です。後ほどご報告させていただきます昨年度卒業生の進路状況も踏まえまして、生徒が目標に邁進できるよう全力で支援してまいりたいと考えております。また、4月7日には、市内小・中・義務教育学校でも入学式が行われ、約3,542名が新1年生となりました。残念ながら前年度より156名減ということになりますが、一人一人に寄り添い、健やかな成長を支えてまいる次第でございます。そして、教育委員会でも、学校含め、紙の削減に向けまして、デジタルシフトを進めております。今後、本委員会におきましても、タブレットを導入していく予定となっておりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。最後になりますが、教育環境が変化を迎える今こそ、委員の皆様の知見を拝借いたしまして、連携を深めてまいりたいと考えております。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

議長（教育長）：

ありがとうございました。

ここで、新年度初めの委員会ということでございますので、事務局から組織及び事務分掌について説明願います。

管理担当副部長：

【組織及び事務分掌について説明】

議長（教育長）：

次に日程第4、議事に入ります。本日は、協議案件が4件、事務報告が4件ございます。

はじめに、議案第12号「令和8年度太田市青少年センター指導員及び相談員の任命について」青少年課長より説明願います。

青少年課長：

「令和8年度太田市青少年センター指導員及び相談員の任命について」【提案理由説明】

議長（教育長）：

ただいまの説明につきまして、ご質疑等はございますか。

倉嶋委員：

確認ですけれども、条例の中では指導員4名、相談員2名が定数のところ、再任されたのが1名ずつということで、最大6名置けるところを2名の設置ということでよろしいでしょうか。

青少年課長：

現在のところ補導員につきましては、補導専門の会計年度任用職員を採用する予定で進めております。本来4月1日から新たに1名の指導員を選任するところでしたが、一身上の都合により急遽来られないということで、今週の月曜日に新たな方を面談いたしまして、決定し次第またこの会議でご報告させていただきたいと思っております。また、相談員につきましては、現状のところ相談件数が前年度よりも減少傾向になってきているということで、昨年同様1名体制でやってみて、もし相談件数とかが状況によって増えてくるようでしたら最大限また新たに採用するような形で検討したいと考えております。

倉嶋委員：

ありがとうございます。業務内容が問題なければよろしいかと思います。

議長（教育長）：

他にございますか。

ないようですので、原案のとおり承認ということでお願いいたします。

次に、議案第13号「太田市教育支援委員の委嘱について」学校教育課長より説明願います。

学校教育課長：

「太田市教育支援委員の委嘱について」【提案理由説明】

議長（教育長）：

ただいまの説明につきまして、ご質疑等はございますか。

ご意見等ないようですので、原案のとおり承認ということでお願いいたします。

次に、議案第14号「太田市英語等の検定料助成金交付規則の一部改正について」学校教育課長より説明願います。

学校教育課長：

「太田市英語等の検定料助成金交付規則の一部改正について」【提案理由説明】

議長（教育長）：

ただいまの説明につきまして、ご質疑等はございますか。

野村委員：

領収書を添付するということはひと手間あるのかもしれませんが、良いことだと思います。少しお尋ねしたいのですが、英検と漢検の昨年度の助成金が調べたところ321万1千円予算として取られているのを見たのですが、それは年度内に予算として全て使われている状況になっているのでしょうか。

学校教育課長：

令和6年度においては、実際には助成金として180万4350円ということですので、全て予算を使い切るという形にはなっていないということでございます。

野村委員：

180万円残っているということですか。

学校教育課長：

180万円助成で使用しました。

野村委員：

ではその差額が残っているということですね。

もし毎年度余るようであれば、学校で受検するときには学校の先生が手続きはしてくれていると思うのですが、学校外で受ける時とかは、その制度を知らない子や、親が制度を知らない子もいるのではないかと思います。制度を知っていれば、もう少し挑戦する、成績が上がることと繋がっていくのかなと思うので、何らかの形で宣伝していくのも良いのではないのでしょうか。

学校教育課長：

野村委員のおっしゃるとおり、会場が学校の場合は教諭が助成の手続き等を行う時にひと手間入れられると思うのですけれども、本会場が会場の場合は、助成ができることを保護者が知らないで助成し忘れてしまうということもございますので、会場に関わらず助成を行うことができるということをしっかりと周知できるようにしていきたいと思っています。

議長（教育長）：

他にございますか。

佐藤委員：

領収書が添付されていれば、かかった費用を基に助成金も出せると思うのですけれども、今までは申請にしたがって助成していただけなのですか。

学校教育課長：

今までは保護者の申請どおりだったのですが、昨年度から形式によって受検料の細分化が行われてきたので、正式に正確な金額を把握できるようにということで工夫をするようにしたということでございます。

佐藤委員：

いないと思うのですが、受けていないのに申請したという人はいらっしゃったのでしょうか。

学校教育課長：

基本的には受けない限り助成は行っておりません。

佐藤委員：

わかりました。

正確に確認し、助成していただければと思っております。

学校教育課長：

そのとおりだと思いますので、貴重なご意見としてお伺いします。

議長（教育長）：

他にいかがでしょうか。

それでは他にないですので、原案のとおり承認ということでお願いいたします。

続いて、議案第15号「太田市生涯学習センター条例施行規則の一部改正について」尾島地区振興課長より説明願います。

尾島地区振興課長：

「太田市生涯学習センター条例施行規則の一部改正について」【概要説明】

議長（教育長）：

ただいまの説明につきまして、ご質疑等はございますか。

ないようですので、原案のとおり承認ということでお願いいたします。

続いて、日程第5、事務報告を取り扱います。はじめに、「損害賠償の額の決定及び和解についての専決処分について」学校教育課長より説明願います。

学校施設管理課長：

「損害賠償の額の決定及び和解についての専決処分について」【概要報告】

議長（教育長）：

ただいまの報告につきまして、ご質疑等はございますか。

倉嶋委員：

この件の関連で、ちょうど今桜の時期が終わったところなのですが、クビアカツヤカミキリの被害が非常に多く出ていて、市内でも多く出ていると思うのですけれども、桜がある学校がたくさんあると思うのですけれども、被害状況と、被害の多くは倒木、枝が折れたりというところが多々あると思うのですが、その辺の対策というのは普段取られているのか教えていただけますか。

学校施設管理課長：

桜の木に関しましては、倒木はございませんが、途中で枝が落下したりとか、そういう事例が、今日のように風が強い日などはございますが、学校の日常的な点検ですとか、そういう枝が落ちたとかっていう場合には、カラーコーンで囲っていただいたり、あとは当課の方針としまして、倒木とか、大きくなっている木に関しましては、極力ですね、伐採を優先して予算付けをしていただいていますので、今年度の4月初めの校長会でも周知させていただきましたが、伐採を進めるということで、学校の校長教頭にも周知して、今年度の予定では7月に全校一

斉調査をしますので、学校に優先順位を付けていただいて、今年度中に伐採をする所を決めていって、絶対数を減らしていくということで子どもたちの安全面を確保していきたいと考えております。

議長(教育長):

他にいかがですか。

ないようですので、次の報告事項にうつらせていただきます。続いて、「1,000万円以上工事請負契約締結の報告について」学校施設管理課長より報告願います。

学校施設管理課長:

「1,000万円以上工事請負契約締結の報告について」【概要報告】

議長(教育長):

ただいまの報告につきまして、ご質疑等はございますか。

ないようですので、次の報告事項にうつらせていただきます。「令和7年度学力検査(市費実施)結果について」学校教育課長より報告願います。

学校教育課長:

「令和7年度学力検査(市費実施)結果について」【概要報告】

議長(教育長):

ただいまの報告につきまして、ご質疑等はありませんか。

埴委員:

こういうものがあるのを知らなかったのていくつか教えていただきたいのですが、このテストは毎年行っているものですか。

学校教育課長:

毎年、低・中・高学年と中学校1・2年生ということで、小学校2年、4年、5年、それから中学校1・2年で毎年行っております。

埴委員:

市内の全生徒ということでよろしいでしょうか。

学校教育課長：

はい、そのとおりでございます。

埴委員：

先程の説明だと、全国値の正答率を50としたときの換算値ということでしたが、全国で同じテストを受けているということによろしいですか。

学校教育課長：

全ての児童生徒が受けているということではございません。この学力検査を受けている全国の児童生徒の平均を50とした換算値でございます。

埴委員：

学校別に全国平均の上に行ったりとか下に行ったりとか、ばらつきはあるのでしょうか。

学校教育課長：

学校別の結果については非公表とさせていただくのですが、学校間の差というのはあると認識しております。

埴委員：

参考までに、どれくらい差があるのですか。

学校教育課長：

数値的な部分は説明しづらい部分があるので、わかるような形で提示していければなと思っています。

埴委員：

保護者の中では、あの小学校に行った方が成績が上がるよとか、あの中学校に行った方が上といったような話が話題に上ったりするので、そこまで差があるのかどうかを確認したいなと思います。

学校教育課長：

手持ちの資料がないので、後ほど報告させていただきたいと思います。

埴委員：

最後に一つだけ、中学校・義務教育学校後期課程の資料を見ると、ここでいう2年生は、去年1年生の試験を受けているということですよね。

学校教育課長：

はい、そのとおりです。

埴委員：

そうすると、去年よりもかなり全国平均に対して比べた時の数値が向上しているのですけども、これは何か原因があるのですか。

学校教育課長：

中学校でも今回伸びがあったのですが、その要因としましては、例えば様々あるとは思いますが、中学校では教科担当になりますので、専門的な教員が指導するため、学習意欲の向上が見られる、また、定着について多くの補習を行うとか、そういったことを行ってきた成果かなと考えております。

埴委員：

同じ年度の子が、1年生の時よりも次の年の2年生の時の方が成績がかなり上がっていると思うのですよ。それが調べて分かるものなのかどうかかわからないですけども、どんな要因があるのか研究してみるのも今後につながるのではないかなと思いました。以上です。

議長(教育長)：

ありがとうございます。他にございますか。

野村委員：

対策の中の学力向上コーディネーター研修会というのがございますが、学校訪問をいくつかさせていただいた中で、いずれの学校にも学力向上コーディネーターを任命されたという先生がいらして、とても意欲的に感じました。この学力向上コーディネーターという取組みを始めてどのくらいになるのでしょうか。

学校教育課：

何年からというのは手元に資料がないのでお答えできないのですが、ここ5・6年でこのよ

うな体制を確立させていただいたと考えております。

野村委員：

それはやはり各学校との交流があって研修会を催しているということによろしいでしょうか。

学校教育課：

年2回ほど学力向上コーディネーター研修を市教委主催で行っておりまして、その時の各学校間の情報共有、また、県の教育委員会の人を招いて効果的な学習方法というものを研修等で学んでおります。

野村委員：

各学校で、成績が伸びている学校の指導の仕方を学ぶ機会があるというのはとても良いことだと思いますし、それがこういう結果にもつながっているのかなと感じましたので、今後もよろしくお願いいたします。

議長（教育長）：

ありがとうございます。他にいかがですか。

佐藤委員：

小学校2年生の国語の48.2というスコアと算数の48.7というスコアがあるのですが、少し低い値だったのですが、小学校1年生までの教育の結果だったりするとは思いますが、例えば識字能力であったり、言語解釈能力とか、いろいろなものがあると思うのですが、例えば授業を受けるにあたって集中できない子どもとか、聞いてくれないから教育ができないんですかっていうようなケースがあると思うのですが、そういったところが課題になったりとかすると思うのですが、そういった何か授業を効率的に行っていくための下地作りというか、そういった工夫というのはされているかどうかをお聞きしたいと思うのですが。

学校教育課長：

おっしゃるとおりなのですが、実際に2年生の課題としましては、学習習慣や学習規律の確立が十分できていない、その要因として、例えば席についていけないとか、そういう生徒や児童がおることは確かです。そういう特性があったり、落ち着きがない生徒に対してのおおたん支援隊と呼ばれる職員が個別についたり、また、そういう子たちを時間を別としてまた補習を行ったりという形で個別対応、個別指導を行っているということで対応しているところです。

佐藤委員：

やはりどうしても各個人の特性であったり、あるいは発達段階の違い、幼い子もいれば逆にお兄さんお姉さんになっている子もいると思うのですけれども、少し課題が強くならないといいなということに関しては、まああの一、あとは先生、新任の先生だったりとか経験が浅い先生とか神経質な先生とかいらっしゃったりすると思うのですが、先生がある意味困らないようなベース作りというかケアをぜひ頑張っていて、最終的に生徒が集中して授業を受ける体制を作っていただければと思います。よろしくお願いします。

議長（教育長）：

ありがとうございます。他にいかがですか。

それでは、他にご意見等がないようですので、次の報告事項にうつらせていただきます。「令和7年度進路状況及び令和8年度入学者選抜志願者数の報告について」市立太田高校事務長より報告願います。

市立太田高校事務長：

「令和7年度進路状況及び令和8年度入学者選抜志願者数の報告について」【概要報告】

議長（教育長）：

ただいまの報告につきまして、ご意見等はございますか。

それでは、ご意見等がないようですので、以上で終了します。事務局より連絡をお願いします。

事務局：

事務局より2点ご連絡いたします。

まず1点目は、佐藤委員が4月27日をもちまして教育委員としての任期満了を迎えることとなり、本日の定例会が最後の教育委員会の出席となります。ここで、佐藤委員よりご挨拶をお願いいたします。

佐藤委員：

2期8年お世話になりました。本当に長い間、教育委員として様々な教育行政の勉強をさせていただきました。その都度事務局の皆さまには助けていただきながら、本当にアドバイスいただきながら、何とか務めることができたかなと思っています。スポーツの畑ばかりを歩いてきた人間なので、本当に教育行政の中の細かいケア、そういったところもすごく勉強になり

ましたし、また逆にスポーツばかりのところからやってきた人間としての視点としてご意見をしたこともあったかなと思います。今後も大学で教員をやっていますので、また太田市民でもありますので、陸上競技が専門なのですけれども、そちらの強化についても、日本の代表をしっかりと出せるようにというか、今2人選手を育てているのですが、太田市でもそういった選手をスカウトして、ぜひ世界に連れていけたらなと思っています。幅跳びでは中学校で全国チャンピオンが1人いらっしゃると思うのですが、非常にポテンシャルの高い子たちが実はたくさんいまして、スポーツをやっていないけどバネがすごい子とか、公園で遊んでいるだけなのですが、この子は陸上やったらすごいんだろうなと思ったりする子がいるので、そのうち何か面白いことをしたりとか発掘して、世界大会に出られるような子をスカウト出来たらなと思っています。

また何かどこかで、例えばランニングクリニックとか、そういったご依頼があればいつでもどこでもまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。8年間お世話になりました。ありがとうございました。

事務局：

ありがとうございました。

次に、教育委員会5月定例会を5月20日水曜日、午後2時から、尾島庁舎教育委員会室で開催予定です。よろしくお願いいたします。以上です。

議長（教育長）：

以上をもちまして、本日の議事を全て終了し、4月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。